

# 宮田守男

## フリーード風 (現場)からの

(47)

毎日続くコロナ感染  
報道を聞く度に気が減  
入ってしまう。昭和期  
の初めに自らの命を  
絶った芥川龍之介の残  
した言葉「何か僕の未  
安から特定の誰かを敵

来に対する「懼」ばかり  
した不安である」について、  
「日本の近代小説」で評論家の中村光  
男は、「混乱と苦痛に満ちた昭和期の姿を明瞭  
に予感した」と解説してい。何かこの時期  
と重なり大きな禍を引き起こしてしまわない  
様祈るばかりだ。

日本赤十字社は新型  
コロナウイルスが引き  
起す「三つの感染症

を挙げる。一つ目は病  
気そのものの「体の感  
染症」。二つ目は先が  
見えない不安や恐れで  
瞬く間に伝染する「心

理的感染病」。三つめ  
は差別や偏見を指し不  
安から特定の誰かを敵

とみなす事によって、  
つかの間の安心を得る  
「社会的感染症」だと  
紹介している。自らの  
発言や心理的考え方が  
感染症に侵されていな  
いか、その積み重ねが  
負のスパイラルとなっ  
て更なる感染拡大をさ  
せている。

日本赤十字社は新型  
コロナウイルスが引き  
起す「三つの感染症

を挙げる。一つ目は病  
気そのものの「体の感  
染症」。二つ目は先が  
見えない不安や恐れで  
瞬く間に伝染する「心

理的感染病」。三つめ  
は差別や偏見を指し不  
安から特定の誰かを敵

清音と濁音による意味  
の対比だ。毎日の生活  
の中でも澄むと濁るで  
は大違ひだ。清音で語  
りかけるように心掛け  
て、日常をすごしたいもの  
だ。

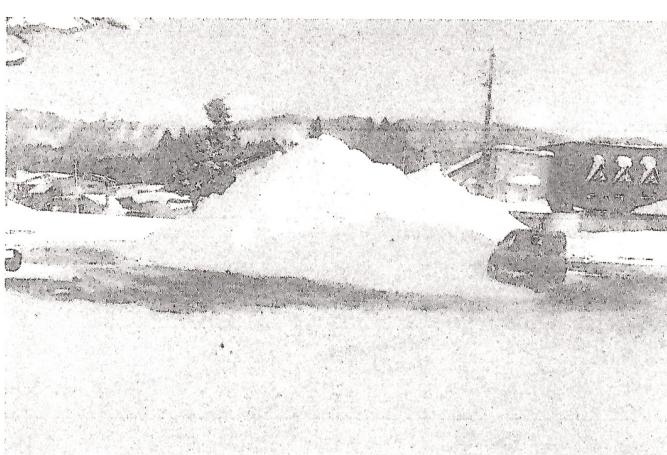
住友生命が募集した  
漢字4文字で1年を振

り返る「創作四字熟語」  
で最優秀作「七箇八起  
(ななこくなやおき)」  
の審査をした歌人俵万  
智さんは、「コロナ流行  
の第6波がきても7波  
がきても8起きでいきま  
しょうとのエールと受け取った」と評した。

か一人一人が自覚し  
現象への自覚が大切だ  
が大切だ。

普段の生活で使用す  
る言葉で濁点を打つこ  
とで、意味がひっくり  
返る言葉は多い。「た  
めになる人、だめにな  
る人」「意思が濁ると  
意地になり、クチが濁  
るとグチになる」など

「雪中四友(せつぢゆう  
のしゆう)」なども  
「友」の文字が入る。  
なぜか雪中カンランが  
希望を伝える存在に  
なってほしいと強く  
願ってしまいます。  
(信州地域社会フォー  
ラム会員・白馬村森上)



森上駅前駐車場を利用した堆雪場。数日前の  
排雪からあつという間に雪の山に